

猛毒きのこ「カエнтаケ」に注意！！

～食べても、触れても危険～

関西地方のナラ枯れ被害地で猛毒きのこ「カエнтаケ」が増えている言われていますが、置賜森林管理署管内のナラ枯死木の根株でも発生が確認されています。

「カエнтаケ」は猛毒のきのこですので、絶対に食べないようにご注意願います。

また、他の毒きのここと異なり、触れるだけで皮膚がただれる場合がありますので、絶対に直接触れないようにご注意願います。

なお、ナラ類の枯死木根株に発生しますので、ナラ枯れ被害地で誤って触れることもないようご注意願います。

火焰茸 ニガキ目、ニガキ科の子囊菌の一種
致死量はわずか3gの猛毒
触るだけで皮膚に炎症を起こす。
運動・言語に障害を起こす。
後遺症が残り小脳が萎縮するとの報告もある。



↑ 米沢市刈安官造 H23. 9. 26

← 小国町横根山 国有林93林班 H23. 9. 26



小国町黒沢峠
国有林88林班H23. 9. 29→



林野庁 東北森林管理局
置賜森林管理署
電話：0238-62-2246
担当：流域管理調整官